

当機構における新型コロナウイルス感染者の発生について

令和4年2月12日
国立研究開発法人
日本原子力研究開発機構

国立研究開発法人日本原子力研究開発機構 高速増殖原型炉もんじゅに勤務する従業員1名(30代・男性)及び請負企業作業員1名(40代・男性)がPCR検査を受検した結果、2月10日(木)に感染が確認されました。

また、高速増殖原型炉もんじゅに勤務する従業員1名(30代・男性)及び新型転換炉原型炉ふげんに勤務する請負企業作業員1名(50代・男性)が、PCR検査を受検した結果、2月11日(金)に新型コロナウイルスに感染したことを確認しました。

当該従業員及び請負企業作業員は、プラントの保安要員ではなくプラントの保安維持への影響はありません。

当機構としては、引き続き、保健所の指導のもと当機構内外への感染拡大の防止と従業員等の安全及び健康の確保を最優先に関係各所と連携し適切に対応してまいります。

感染者やそのご家族の人権尊重・個人情報保護にご理解とご配慮をお願いします。

以上